



第一コミュニティぬまづ

沼津第一地区コミュニティ推進委員会広報紙 第42号 平成21年2月1日発行



「開校四十年 節目の年」

第一小校長 関野しほり



新年明けましておめでとうござい
ます。皆様には平成二十一年の初春
を健やかにお迎えのことと心よりお
喜び申し上げます。

本校の歴史は遠く、明治元年九月
十二日、徳川の家臣により、添地に
代戯館が創設されたことから始まり、
百四十年目を迎えようとしています。

七月五日、「道喜塚」前で行われた
慰霊祭を体験し、多くの皆様の第一
小学校への強く熱き思いを感しま
した。

歴史と伝統を強く認識し、校歌二

番の歌詞を念願する子ども像ともと
らえ、具現をめざし教育活動を推進
してまいります。

♪世の荒波は たけくとも

我が友いざや 手をとりと

久遠の真理 求めつつ

清く正しく 健やかに

心をみがき 身をきたえ

学びの道に はげみなん ♪

(第一小校歌 二番)

「一小的子どもたちに、「おはよう！」

「学校は楽しい？」...などとたくさん
話し掛けてください。学校での子ど
もたちの様子を見に来て下さい。そ
して、忌憚のない御意見をたくさん
お寄せください。

どうぞ、よろしくお願いいたしま
す。

輝かしい新春を迎え

謹んでお慶び申し上げます

「地域との繋がりを」

第一中学校 教頭 中田朗弘



昨年の四月、第一中学校に赴任し
て思ったことは、校舎や体育館がぎ
れいだということです。さらに、各
施設に対する人口密度の低いことに
驚きました。前任校は全校生徒が
五百人規模の学校で、部活動の時な
どは、グラウンドや体育館は取り合

いになっている状態だったので、こ
れは、素晴らしい環境だなと思いま
した。

着任した当時の生徒たちの印象は、
大人しく礼儀正しい生徒だなという
印象でした。最近少し変化はありま
すが...

教頭という重責を担い、緊張感を
保ちつつ仕事を進めている中で生徒
たちに驚かされたのは、夏休みの中
体連やコンクールの結果でした。生
徒たちの質の高さと先生たちの熱心
な指導のたまものだと思います。

教頭の仕事として、コミュニティ
常任委員会に毎月一回出席すると聞
き、正直、最初は「えーっ」と思い
ました。しかし、回を重ねるうち
に、今必要とされている、学校と家
庭と地域の連携を密にするにはなく
てはならない会合であり、学校の様
子をタイムリーに地域の皆様に知っ
ていただくには最高の機会を与えて
もらっているということに感謝しな
がら出席しています。地域の各行事
に対して、皆様の熱心な取り組みに
は頭が下がる思いがします。その中
での中学生への協力依頼には誠意を
持って応えようと生徒たちに投げか
けると、こちらもまた快く引き受け
てくれるので、地域と生徒の密接な
つながりを感じ、とても心強く思っ
ています。

地域の皆様にもっともっと学校の
ことを知っていただき、皆様の「意
見等も学校の教育活動に生かすため
のパイプ役を、微力ではありますが
精一杯果たしたいと考えております。
今後ともよろしくお願いいたします。

“コミュニティ祭開催” 第一地区 文化の向上の発表

三遊亭楽之介さん再度来演

十一月十六日第一地区のコミュニティ祭が地区センター、第一小学校体育館を会場に開催されました。本年度も地区の皆様の力作が発表され、一小生徒一中生徒の作品も並び素晴らしい展示物で見応えがありました。又演芸の部では、ポニョの合唱が起り、賑やかな雰囲気になりました。そして、昨年に続き再度来演されました三遊亭楽之介さんの落語をたっぷり聞き、大笑いの声で盛り上げました。



えーお笑いを一席

グロツケンとはリズム

六年 平井悠登
最後のコミュニティ祭が始まりました。六年の出番は一番最後ののに、あつというまに六年の番になってしまいました。ぼくはこの最後のコミュニティ祭を成功させるために今まで休み時間もけずって練習しました。ぼくの使う楽器はグロツケンで、決してメロディの方ではありませんでしたが、リズムの感じがむずかしく、自分ではできているつもりなのに、いざ合わせてみるとずれてしまいました。だからすぐ練習しました。そして、本番。かんぺきとはいえなかったけれど、自分の一番の力が出せたので、本当に良かったです。来年は中学生です。なので、中学生らしい演奏をしたいです。



見事な演奏

最後のコミ祭は楽しかった

六年 佐藤達彦
発表に近づくにつれて僕は少しづつ緊張していた。僕はその緊張感をほぐすためにこんなにたくさんジャガイモがあつたら、今晚はジャガイモパーティーが出来ると思った。オルガンの音を聞きながら僕の緊張はだんだんとほぐれていった。無意識のうちに指が動き、運動会や修学旅行などの楽しい思い出を思い浮かべながら演奏が終わり僕達は、みんなの暖かな拍手に感動した。楽しかった。楽しかった、とっても楽しかった。



皆んな仲よし意気びったり

コミュニティ祭で 先生の演奏の司会を

六年 川嶋康祐
コミュニティ祭は、とても良かったと思います。その中で、僕は、一小の部の中の、先生の演奏の司会をしました。一週間ほど前に、先生に、どういうことを話してほしいか聞いて、それを自分なりにアレンジしたりして、成功しました。六年生の合奏では、二ヶ月間の短い練習でしたが、こまめでやれて、本当に良かったです。僕は、スタンドシンバルとタンバリンの両方をやることになり、先生からアドバイスをもらい、何度も練習しました。本番では、みんなの気持ちが一つになり、素晴らしい演奏ができました。



一中吹奏楽部東部大会金賞の実力



コミュニティ祭 将棋大会成績

- 優勝 渡邊大地 (白銀町)
- 第二位 千秋晴一朗 (上本通)
- 第三位 安本 亮 (真砂町)

コミュニティ祭 囲碁大会成績

- 優勝 小野舜矢 (丸子町)
- 第二位 長田夏実 (真砂町)
- 第三位 萩原祐希 (本町)
- 第四位 西本つばさ (西条町)



防犯

地域の子供は地域で守ろう

第一地区コミュニティ推進委員会 第一地区防犯安全委員会

一小にはばたきクラブ
(放課後児童クラブ)が
開所されました。

10月4日(土) 放課後児童クラブ(以下児童クラブ)の開所式がおこなわれ、平林会長・関野校長先生をはじめ、児童クラブ運営委員・そして自治会長が参加しました。開所式では指導員の袴田先生・大嶽先生の指導のもと児童と一緒に楽しいアトラクションもおこなわれました。児童クラブの名称の「はばたき」は、児童クラブ運営委員で検討した結果、創立100周年事業の一環として作られた「はばたきの像」に由来して名付けられました。

はばたきクラブの様子

「はばたきクラブでは、現在、一年生11人、二年生6人の計17人で活動しています。平日は下校後からお迎えのくる夕方まで、土曜日は毎月第1、第3土曜日を開所日とし、朝8時から夕方まで勉強や室内遊び、外遊びをしたり、おやつを食べたりと、様々な活動をして過ごしています。10月4日の開所式では、練習日数が短かったにもかかわらず、17人の子どもたちは立派に歌とアトラクションを披露してくれました。開所式後は、ときには怒られながらも落ち着いて楽しく毎日を送っています。どんなに寒くても外遊びが大好きな子どもたち、これから始まる

初めてのクラブでの冬休みを皆楽しみにしているようです。これから先、地域の方々や保護者の方々、学校の諸先生方のご協力のもと、はばたきクラブを発展させつつ、子どもたちと一緒にますます楽しみながら過ごしていければと思っています。」

児童クラブ設立の経緯

第一小学校は、市街地のドーナツ化現象による少子化により児童数が年々減少してきましました。それに加え沼津市が隣接校制度を取り入れたことにより、第一小学校に児童クラブがないため隣接する小学校を選択する新一年生が増加したことが、さらに児童減に拍車をかけることを危惧した地域及びPTAから

児童クラブを設立したいという要望が出ました。このことを受け、平成18年7月に第一小学校PTAが保護者にアンケートをとった結果、児童クラブ入会の希望者が多かったため、地域及びPTAより署名を集め、沼津市子育て支援課に提出しました。今年度児童クラブの設立が正式に予算化され、4月より児童クラブの設置場所の検討、入会希望者及び指導員の募集をし、10月に開所が実現しました。

現在来年度の入会希望者を募集中です。

詳細は児童クラブ

(951-0331)まで

お問い合わせください。

(担当 大嶽・袴田)

一小オヤジの会、始まる

一小学校オヤジの会は、昨年度一年間かけて発足の準備をおこない、平成20年の4月に正式発足しました。今年度は初年度にも関わらず、地域の皆様のご理解のもと納涼祭にて模擬店(チョコバナナ)に出店、放課後児童クラブとして使用する教室の準備、そして流しそうめん、社会福祉部の「みんなで遊ぼう」に協賛しました。また十一月には、絶好の秋晴れのもと親子香貫山ウォーキングを主催したくさんの親子に参加していただきました。子どもたちの明るく元気な笑顔がオヤジの会の原動力になっています。オヤジの会の活動の目的は、オヤジが中心になって子どもたちとの触れ合いをする行事を企画すること、そして地域の行事に協力し、子どもたちが地域の皆様との触れ合いの一助となることです。来年度もこの趣旨に沿って活動を行ない、今年度以上に活性化していきたいと思っておりますので、地域の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

オヤジの会会長 中村健一

社会福祉部

第6回 みんなで歌おう
なつみのメロデー

10月25日(土)

地区センターにて約30名の参加をいただき、美空ひばりの歌、岡晴夫、千昌夫、フランク永井等のなつかしいメロデー、赤

とんぼ、たき火の唱歌、27曲をおなじみの中央幼稚園、園長先生のアコーディオン演奏により唱い上げました、ティータイムではのどの調子を整え、約2時間楽しい時を過ごす事が出来ました。コミュニティとして本来地区の老若男女の参加を目的としています。何か良いアイデアを、知恵と共に下さればと



♪ ゆうやけこやけ～の



アコーディオンに合わせてハイ!

新成人誕生

第一地区成人式開催

一月十一日 恒例の第一地区成人式が、白銀町ザ・グランドティアラで開催されました。

式典は和やかな内が始まり、式典の後、パーティーが開かれ、同窓会へと発展し、あちこちで楽しい会話が始まり、賑やかな会場となりました。



防災指導部研修会

東京消防庁
本所防災館を見学
・体験・研修会

実際に起きたら私達は何を

九月二十八日防災指導部では防災研修会を行いました。今回の企画は、東京消防庁管轄である、本所防災館に行き、さまざまな防災に関する事を体験し、有事に際し、貴重な経験をしてみよう。

朝七時三十分に参加者四十五名が集合し沼津を出発。九時三十分には本所防災館に到着後、館内を見学する。大きなスクリーンに映し出される立体映画



の画面は地震が起きた時の臨場感が溢れて思わず、身震いがして来ました。実際に東海地震が起きた時のシミュレーションとして、頭の中に入っていた。消火訓練ではスクリーンに映されている「火」を消火する訓練で、指導者に従い次々と火を消し止めた。

地震体験では、マグニチュード八を想定した地震が来た時の大きな揺れを体験した。ガタガタと揺れた時、机の下に潜り体の安全を守るのが精一杯というのがよく分った。その格好は他人のを見ると、みんなで大笑いをするが、体験をすると、格好なんか言っていられなかった。煙り体験では実際部屋の中から逃げる迄の長い距離は生死を分ける事がすごい経験でありました。

素晴らしい設備の中で、防災に関する知識を得、又体験をして本所防災館を見学して来ました。

きっと有事の時はこの経験が役に立ち又町内の防災指導が出来るものと思います。



県下一斉補導 第一地区をバトロール

十二月十二日県下一斉補導に合せて第一地区の一斉補導が行われました。

地区青少年補導委員をはじめ各自治会長、役員、PTA関係保護司、先生等のみなさん方にご参加、ご協力いただきました。ありがとうございました。補導は何事もなく、無事バトロールを終了いたしました。

第84回第一地区男女別 バレーボール大会結果

於9月21日 第一小学校体育館

男子前期戦 女子

優勝 白銀町

優勝 真砂町

男子後期戦

優勝 連合

準優勝 八幡町

三位 白銀町

四位 末広町

五位 錦丸子町

六位 西条町

どんど焼

無病そくさいを祈って

一月十日 どんど焼きを第一地区では、一小グラウンドに於いて行われました。

お正月のお飾りを集めて下さった子連、子供会の役員の皆様、ご苦労さまでした。



赤ちゃんこんにちわ

赤ちゃんこんにちわ